

2017.06.22

InterRisk Thai News <2017 No.1>

2017 年 4 月、5 月にバンコクで発生した爆弾事件

1. 状況

2017年4月から5月にかけてバンコクで3件の爆発事件と1件の爆発未遂事件が発生しました。以下にこれら事件の概要をまとめます。



(1) Old Government Lottery Officeでの爆発

2017年4月5日、バンコクのRatchadamnern Avenueに位置するOld Government Lottery Officeで爆発が発生し、清掃員2名が軽傷を負いました。爆弾は入り口近くのゴミ箱に仕掛けられており、警察の捜査により現場から金属の破片と電気回路が発見されたことから、時限型の小型パイプ爆弾が用いられたものと見られています。

(2) National Theaterでの爆発

2017年5月15日、Sanam LuangのNational Theaterで爆発が発生しました。現場からは時限型パイプ爆弾の材料として一般的に用いられる塩素酸カリウム、電子回路、PVCパイプが発見されています。警察によれば、4月5日に発生した爆発と同じタイプの小型爆弾が使用された可能性が高く、この爆発で通行人2名が軽傷を負っています。なお、爆弾はNational Theaterの前に設置されているゴミ箱に仕掛けられていました。

(3) Phramongkutklao 病院での爆発

2017年5月22日、バンコク中心部のPhramongkutklao病院で爆発があり、24人が負傷しました。同病院は戦勝記念塔の近くに位置しており、BTS（高架鉄道）やバスなどの駅が集中している地域です。Phramongkutklao病院はタイ王国陸軍が運営しており、兵士だけでなく一般の市民や外国人も利用しています。警察の発表によれば、現場でバッテリーとワイヤーの痕跡が発見されたことから爆発はテロリストの犯行であることが示唆されており、犯人は病院の入り口近くに爆弾を仕掛けたものと見られます。使用された爆弾はパイプ爆弾で、爆発の影響は周囲2～3mに及びます。

(4) Culture Center 駅での爆発未遂

2017年5月30日、MRT（地下鉄）のCulture Center駅付近で爆弾が発見されました。爆弾は長さ20cm、直径10cmのパイプ型で、黒色のビニール袋に包まれた状態で緑色のかごに入れられていました。爆発物処理チームによれば、発見された爆弾は時限型の小型パイプ爆弾であり、仕掛けられた場所の近くで2名の不審者が目撃されています。この事件ではけが人は発生していません。



2. パイプ爆弾

パイプ爆弾は即席爆発装置（IED: improvised explosive device）のひとつです。爆弾の基本的な構造はパイプに爆薬を詰めて密封するという簡易なもので、素人でも作成できる手製爆弾として知られています。主な原材料は金属製のパイプ、火薬、塩素酸カリウムやマッチの頭薬と、殺傷能力を高めるための釘やガラスの破片など、比較的簡単に入手することが可能であり、起爆装置、バッテリー、タイマーなどの電子機器も用いられます。

パイプの内部で火薬などの化学反応を起こし、急激に内圧を高めることで爆発現象を発生させます。プラスチック製のパイプが使用される場合もありますが、一般的に金属製の方が威力が大きくなります。また、遠隔操作や時限装置によって起爆することができ、状況によって使い分けることが可能です。



3. 注意点

国家平和秩序協議会は、バンコクの主要な箇所について警備を強化する方針を明らかにしています。最近発生した爆発事件は様々な場所で発生しており、具体的な危険箇所を特定することは困難ですが、2015年に爆発テロ事件が発生したラチャプラソン交差点を含め、過去に爆発事件が起こった場所にはなるべく近づかないことをお勧めします。また、爆弾はゴミ箱に仕掛けられているケースが多く見られますので、公共の場所ではゴミ箱の設置場所に注意し、不審物を発見した場合はすぐにその場から離れ、警察に通報する等の対応が望まれます。

参照

<https://www.matichon.co.th/news/564206>
<http://www.thairath.co.th/content/948578>
<http://www.thairath.co.th/content/948802>
<http://www.bangkokpost.com/news/general/1254259/police-bomb-at-hospital-wounds-more-than-20>
<http://www.bbc.com/thai/thailand-39999134>
<https://www.thairath.co.th/content/957918>
<http://www.posttoday.com/local/bkk/497106>
<http://www.thairath.co.th/content/946050>
<http://news.thaipbs.or.th/content/262564>
<http://www.thairath.co.th/content/942052>
<https://www.matichon.co.th/news/522469>
<http://www.posttoday.com/crime/488842>
<https://www.thairath.co.th/content/906190>

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。コンサルティングに関するお問い合わせ・お申込み等は、下記の弊社お問合せ先、またはあいおいニッセイ同和損保、三井住友海上の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先
(株)インターリスク総研 総合企画部 国際業務グループ
TEL.03-5296-8920
<http://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立されたMS&AD インシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等における火災リスク調査や洪水リスク評価、ならびに交通リスク、サイバーリスク等に関する各種リスクコンサルティングサービスを提供しております。コンサルティングに関するお問い合わせ・お申込み等は、下記の弊社お問合せ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先
InterRisk Asia (Thailand) Co., Ltd.
175 Sathorn City Tower, South Sathorn Road, Thungmahamek, Sathorn, Bangkok, 10120, Thailand
TEL: +66-(0)-2679-5276
FAX: +66-(0)-2679-5278
<http://www.interriskthai.co.th>

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。
また、本誌は、読者の方々に対して企業の CSR 活動等に役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。